

case

行政事務

相双農林事務所
農村整備部 農地計画課

私は

福島のレジャー

が好き!

わたしを表すキーワード

5

keyword 01

#釣り

元々好きな釣りでしたが、福島の大学に進学後、福島のいい景色の中で行う釣りが大好きになりました。福島の自然に癒やされています。

keyword 02

#ドライブ

休日は県内の観光スポットへのドライブを楽しんでいます。県職員は県内各地に異動があるので、様々な景色が見れるのを楽しみにしています。

keyword 03

#ほ場整備

keyword 04

#ラーメン

keyword 05

#1ターン



相双地域の復興と農業の活性・効率化へ

私は農村整備部の換地チームに所属しています。私の仕事内容は、ほ場整備を実施する中で必要になる法手続きについてです。ほ場整備は津波被災などを受けた相双地域において農業の活性化や効率化に欠かせない事業だと感じています。相双地域の復興に関わる業務は責任を感じる一方、とてもやりがいを感じています。

県職員を目指した理由

私が福島県職員を志望した理由は、大学で福島県に住んでみて様々な魅力があることを知り、福島県の魅力をさらに知りたいと思ったからです。県職員であれば県内各地に異動があることも魅力の一つだと思います。



↑現地（ほ場）の確認へ

とある一日のスケジュール

8:30	メールチェック	13:00	打ち合わせ
9:00	書類作成	15:00	記録簿作成
11:00	資料チェック	16:00	資料作成・チェック
12:00	昼休み	17:15	終業

私の仕事の覚え方

前年までの資料や書類等を活用したり、先輩方に聞いたりすることで積極的に仕事を覚えることに努めています。また、ミスがないように国や県の規則等を何度も確認するようにしています。



↑打ち合わせ記録を作成中

福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



普段の生活ではなじみのない分野の業務ではあるものの、単に前例を踏襲するのではなく、柔軟な発想と広い視野を意識することで、よりよい方法がないか考え業務に取り組むようにしたいです。また、業務への積極的な姿勢を忘れず、新たな課題にチャレンジしていくことで、自身のスキルアップを目指していきたいです。

(令和5年3月時点)